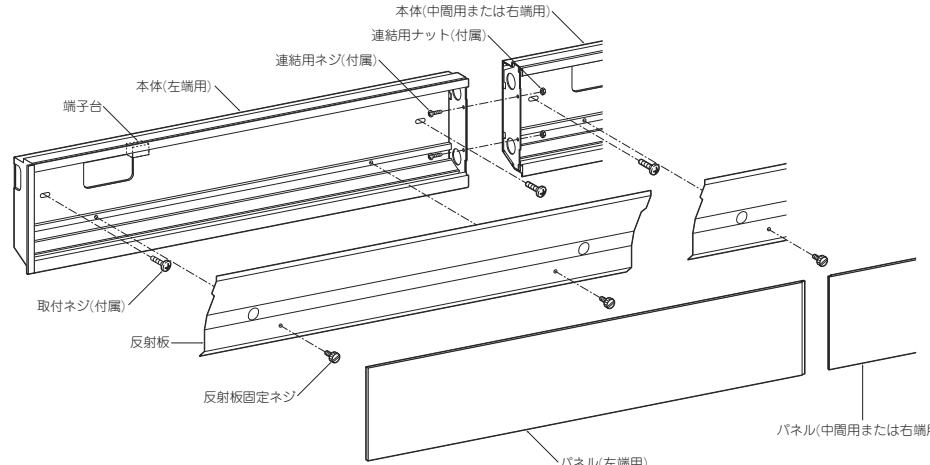


[型番] ERK9868W,ERK9869W,ERK9870W

◆各部の名称



◆仕様

型番	色温度	長さ	定格電圧	定格周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	調光方法/調光範囲
ERK9868W(右端用)	温白色タイプ	L1200タイプ	AC100V ~242V	50Hz/60Hz	100V 200V 242V	217mA 110mA 94mA	20.8W 20.7W 20.9W	無線調光 5~100%連続調光
ERK9869W(中間用) (3500K)		(1170mm)						
ERK9870W(左端用)								

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- 大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時の電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

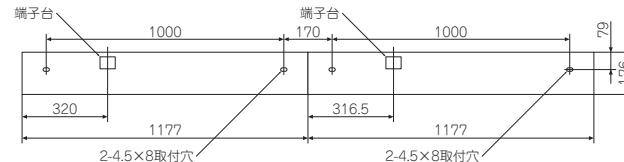
◆無線調光タイプの製品について

- 詳細はSmart LEDZ system 各製品の取扱説明書を参照ください。
- ※通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。

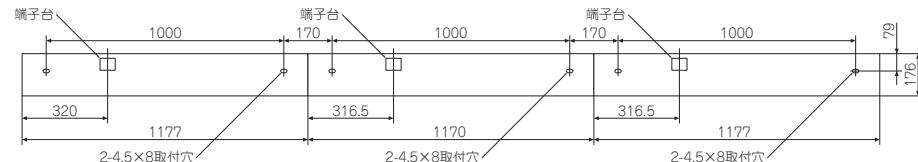
◆取付寸法

●この製品は連結取付専用器具です。

●ERK9868W+ERK9870W



●ERK9868W+ERK9869W+ERK9870W

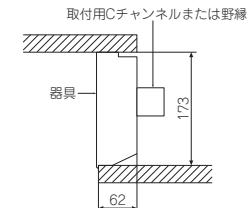


型番	埋込穴寸法
ERK9868W+ERK9870W	173×(1170×2)+8
ERK9868W+ERK9869W+ERK9870W	173×(1170×3)+8

●埋込穴奥行き寸法

※奥行き62mmのスペースが必要です。

※取付用Cチャンネルまたは野縁(別途)の施工位置が適切でない場合、器具が傾くおそれがありますので施工時にご注意ください。



◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

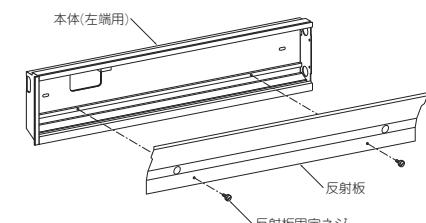
△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

※器具の取付けには、別途取付用Cチャンネルまたは野縁を施工してください。

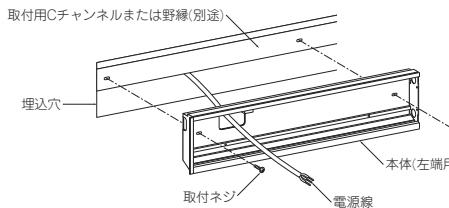
△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損などの原因となります。

3. 反射板固定ネジをゆるめ、反射板を本体から取外してください。

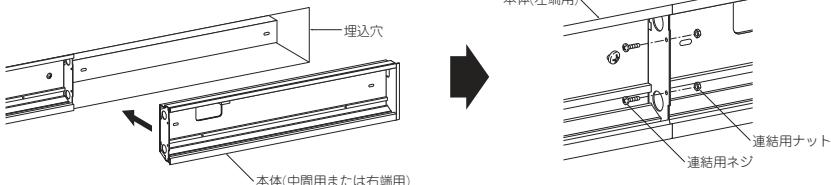


4. 本体を取付けてください。

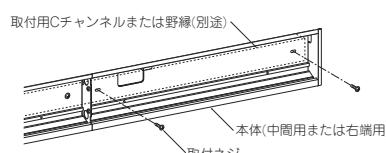
- 取付用Cチャンネルまたは野線は別途施工してください。
①本体に電源線を引き込んでから、本体(左端用)を取付用Cチャンネルまたは野線に合わせ、付属の取付ネジ(M4×16)で確実に取付けてください。



- ②本体(中間用または右端用)を埋込穴にはめ込み、付属の連結用ネジと連結用ナットで確実に連結してください。



- ③本体(中間用または右端用)を取付用Cチャンネルまたは野線に付属の取付ネジ(M4×16)で確実に取付けてください。

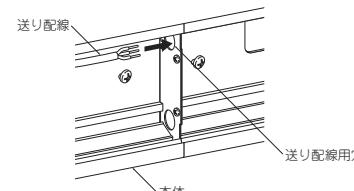


5. 電源線を端子台に接続してください。

- 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

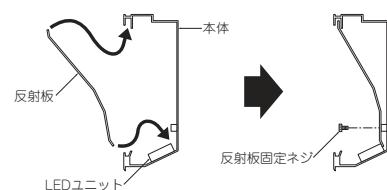
△ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損・漏電・感電・不点灯の原因となります。
△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

6. 送り配線を本体の送り配線用穴に通してから、取付方法の5を参照して、送り配線を接続してください。



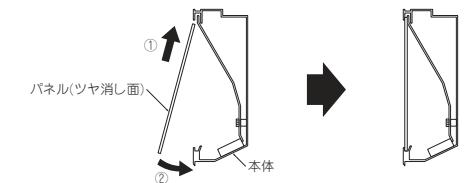
7. 反射板を取付けてください。

反射板の上部を本体のミソに差し込んでから、反射板の下部を本体とLEDユニットの間に差し込み、反射板固定ネジで取付けてください。

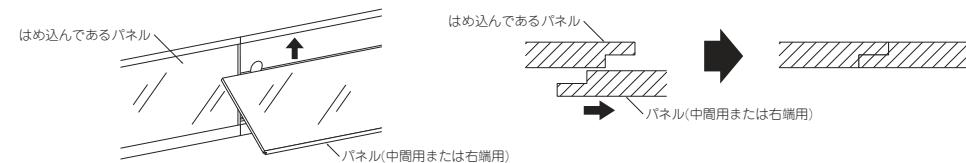


8. パネルを取付けてください。

- ①ツヤ消し面が表になるようにして、左端用のパネルから本体にはめ込んでください。

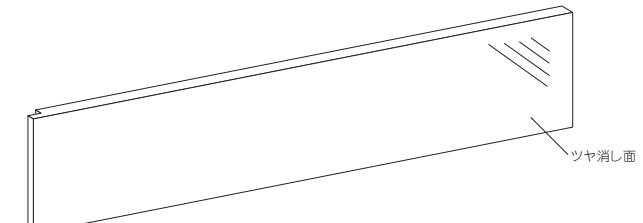


- ②ツヤ消し面が表になるようにして、パネル(中間用または右端用)をすでにはめ込んでいるパネルに重ねて本体にはめ込み、右にスライドさせてパネルの段差部分を重ね合わせてください。

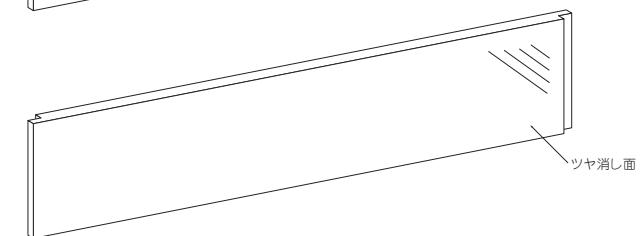


◆付属のパネル種類について

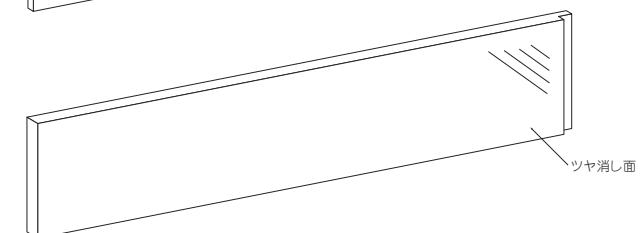
ERK9868W(右端用)
ツヤ面左に切り欠き有



ERK9869W(中間用)
ツヤ面左、ツヤ消し面右に切り欠き有



ERK9870W(左端用)
ツヤ消し面右に切り欠き有



■清掃方法について **△注意** 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

ERX9868W-T